

## 施設案内



大学教育開発・高等教育関係の書籍・資料の所蔵・学内外貸出のため、和図書1,200点、洋図書300点、他大学教育センター等の報告書・紀要等4,500点、寄贈文庫1,300点等を配架しています。



論文誌・定期刊行物の配架、共同図書室所蔵資料の登録済みデータベース閲覧のほか、クリッカー400台の機器貸出、授業コンサルティング等を行う会議スペースを備えています。

## アクセス情報

- 東京方面から**
  - 飛行機利用
    - 羽田空港 → 小松空港  
1日11~12便(所要 1時間)  
※小松空港 → 金沢駅連絡バスあり
  - JR利用
    - 東京駅 → 金沢駅(北陸新幹線)  
(所要 2時間28分)
  - 高速バス利用
    - 新宿駅 → 金沢駅  
1日4~8便(7時間25分~55分)
    - 東京駅 → 金沢駅  
1日1便(8時間30分)  
※その他横浜駅、八王子駅からも運行
- 大阪・京都方面から**
  - JR利用
    - 大阪駅 → 京都駅 → 金沢駅(特急サンダーバード)  
(所要 2時間30分)
  - 高速バス利用
    - 大阪駅 → 金沢駅  
1日7便(所要 4時間50分)
    - 京都駅 → 金沢駅  
1日5便(所要 4時間)
- 名古屋方面から**
  - JR利用
    - 名古屋駅 → 金沢駅(特急しらさぎ)  
(所要 3時間)
  - 高速バス利用
    - 名古屋駅 → 金沢駅  
1日10便(所要 4時間)



# 教育改善・大学の組織開発を支える 研修人材育成拠点



大学の自律的な改善活動を実現する  
FD/SD を牽引する研修担当人材の育成



### 【お問い合わせ】

金沢大学 国際基幹教育院 高等教育開発・支援部門  
〒920-1192 石川県金沢市角間町 FAX.076-234-4172 E-mail FDSdkyoten@ml.kanazawa-u.ac.jp  
http://herd.w3.kanazawa-u.ac.jp/

文部科学省 教育関係共同利用拠点  
金沢大学国際基幹教育院 高等教育開発・支援部門



# FD (Faculty Development)



こんなことで困っていませんか？

アクティブ・ラーニングの授業で、学生は本当に学んでいるのだろうか!?

少人数制の演習や時間外学修をアピールしたものの対応できる教職員が少ない…

## FDの課題

- アクティブ・ラーニング型授業の導入が進む一方、質に大きな差がある
- アクティブ・ラーニング型授業の多様化
- アクティブ・ラーニング型授業に合う成績評価が必要である

# SD (Staff Development)



こんなことで困っていませんか？

学生を支える仕事とはいえワークライフバランスもしっかり考えて働きたい

ますます高度化する社会からのニーズに対応できるスキルのある職員がまだまだ少ない…

## SDの課題

- 大学の経営環境の変化に対応できる人材育成の仕組みが十分に整備されていない
- SDを企画・実施できる人材が少なく、大学の多様化に対応できていない
- SDは義務化されたが各大学は具体的に何をすればいいか未だ模索中

アクティブ・ラーニング推進学生アドバイザー(ALA)を養成する教員・職員のための教育研修

学生相互の学び合いの場をつくるALAコーディネーターを育成

### 実施予定研修【FD】

学修ピアチューター(ALA)を育成することのできるALAコーディネーターを育成する研修群

#### 1.「学びをうながす」

- |                     |                  |
|---------------------|------------------|
| ■ 学習の科学 / SoTL      | ■ アクティブ・ラーニングの理論 |
| ■ アクティブ・ラーニング型授業の設計 | ■ アクティブ・ラーニングの技法 |
| ■ ファシリテーション         | ■ 学修評価           |
| ■ アカデミック・ライティング     | ■ 多様な学生の学修を保障する  |

#### 2.「学びを支える環境をつくる」

- ピア・チューター概論
- 学修ピア・チューター制度の設計、評価、運営、コミュニティづくり
- 学修ピア・チューターと作る授業（活動事例）
- 学修ピア・チューターの養成

#### 統合する研修

- 自大学に適した学修ピア・チューター制度の設計演習
- 学修ピア・チューター制度運営実習

自律的な大学組織開発を実現するためのSDリーダー養成研修

「強く」「優しく」「しなやか」なSDリーダーを育成

### 実施予定研修【SD】

「強く」とは…グローバル化が進展し、競争が激しい中でも生き残れるスタッフ

- 大学職員マインドセット研修
- 「科学的な思考」を学ぶサイエンス・スキル研修
- 組織デザインと組織への埋め込みスキル学習
- ケースメソッドSD【実践力・リーダーシップ編】  
【ケース例】意思決定トレーニング、プレマネジメントトレーニング、初任者トレーニング etc

「優しく」とは…リアルな大学組織の現状において他者と対話し、共感し、導いていくことのできるスタッフ

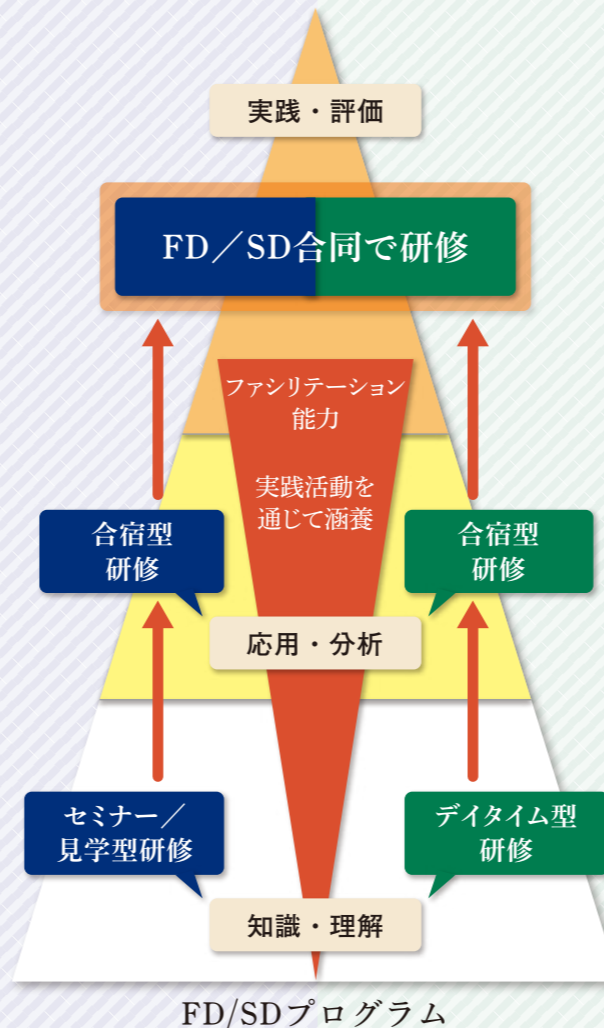
- 大人の発達障害理解と支援
- 職場のメンタルヘルス
- コミュニケーション能力・傾聴力育成
- ファシリテーション研修
- ケースメソッドSD【共感・対話編】  
【ケース例】キャリアパス、ダイバーシティ、大人の発達障害・メンタルヘルスプロブレム etc

「しなやかな」とは…今後厳しくなる経営環境でもしなやかに生き抜いていけるスタッフ

- 民間企業とのコラボレーション研修
- マインドフルネス

#### 3つを統合する研修

- ケースライティング演習
- SDプログラム設計演習+自大学での実習



FD/SDプログラム